

新養だより No.11

校長：伊藤 順子



～ ご支援にご協力、ありがとうございました～

卒業・修了 おめでとうございます

穏やかな陽射しに春の訪れを感じる季節となりました。中学部3年生の入学選考等も無事終了し、めざす進路に期待を膨らませています。保護者の皆様には、お子様の卒業・修了、誠におめでとうございます。大きな節目に、保護者の皆様には感慨深いものがありと存じます。子どもたちが力いっぱいチャレンジし、成長の姿

を見せてくれたのも、保護者の皆様、地域の皆様の温かな支えやご協力の賜と心より感謝申し上げます。学校を巣立つ高等部生の皆さんは、計8名です。新たな門出を祝い、自分らしく希望をもって歩めますようにと、職員一同、皆で応援しています。また、子どもたちにとって安全で充実した春休みになりますようにと願っています。

地域とつながり、体験を重ねて学びを豊かに！

小学部では、楽しい絵本の読み聞かせをしてくれた、くれよんはうす、あおぞらはうすの皆様、中学部1年生は、進路学習の職場見学でお世話になったJuJu マルシェの皆様、お礼の手紙をお届けしました。高等部2年生は、今年度も10月に亀綾織保存会の皆様と交流し、地域文化について学んでいます。中学部2年生と小学部5年生が、戸沢村「角川雪回廊」のイベントに絵を出品。魅力あふれる作品を会場に展示していただき、回廊を美しく彩りました。※現高等部総合コース2年生が、昨年度に亀綾織り伝承協会の皆様と交流した様子が、「ふるさと山形地域文化伝承・体験サイト「ふるさと塾アーカイブス」」の動画で紹介されています。

心を一つに“感謝”を伝え合い

子どもたちと職員の手による心尽くしの会場で、各学部や寄宿舎では、それぞれに、感謝の心をメッセージや歌、プレゼントなどで伝え合い、先輩の卒業を祝いました。準備や進行等の当日の係の仕事で活躍した後輩たちも、きっと先輩たちの良さを引き継いでくれることと期待しています。学部を越えて、振り返り動画をQRコードで見合う取り組みも行いました。



ご支援に感謝します

本校元養護教諭の佐藤弘子先生より、今年度学び舎を巣立つ高等部卒業生にと、ご自身手作りのすてきな胸花をプレゼントしていただきました。



ひなまつり献立



| | | |
|--|--|---|
| <p>今年度の活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事の司会進行 ・インタビュー等 <p>活動の様子などを紹介できたか?</p> <p>88.9%</p> | <p>図書委員会</p> <p>1. 目標の反省</p> <p>・好きな本を紹介しよう</p> <p>→ポスターやおびで紹介することができた。</p> <p>○本の整理をしよう</p> <p>→カラムが、きれいになった。</p> <p>2. 活動の反省</p> <p>→児童生徒会活動より、自分たちで活動したい。</p> <p>→アンケートをして結果を報告できてよかった。</p> | <p>購買委員会</p> <p>活動反省</p> <ul style="list-style-type: none"> ●会員が3つの活動目標を達成できた。 ①協力して行う。 ②値段とお釣りをきっちり計算する。 ③注文をきっちり伝える。 ●全員が販売活動を頑張りました。 ●販売物や値段は、好評でした。 |
|--|--|---|

児童生徒会総会では、委員会ごとの振り返りやこれからのアイデアをプレゼン。次は何の委員会に入ろうかと、意欲あふれる子どもたちです。